

トレンドにあわせて変化するお客様の様々な要望に対応した量産メータ

背景・課題

メータ搭載位置の変化に伴う視認性低下の対策
ディスプレイサイズや多様化するメータのバリエーションへの対応

課題への解決・特徴

1 AG(アンチグレア)・AR(アンチリフレクション)処理、LCF(ライトコントロールフィルム)、
オプティカルボンディング※などにより視認性を確保

※ 2つ以上の光学部品(ガラス、プラスチック、フィルムなど)を光学接着剤や接合剤を用いて正確に接合し、
一体化した構造を形成する技術

2 様々なディスプレイサイズや指針に対応した量産実績

主要性能, 仕様・構造

量産品
2024年搭載



12.3インチ フルディスプレイメータ
AG・AR処理
LCF

量産品
2023年搭載



7インチ ディスプレイメータ
AG・AR処理
LCF
オプティカルボンディング

量産品
2021年搭載



7インチ+指針メータ
AG処理